

「西田先生は2つの腕時計をどのように使い分けているのでしょうか？」

平成28年5月10日

●ヘムヘムさんからの質問

西田先生は時計を同時に2つしていましたが、それぞれどのように使い分けているのでしょうか？

●西田昌司の答え

ヘムヘムさんは『参議院国民生活のためのデフレ脱却及び財政再建に関する調査会』の動画を見て気付かれたようですが、よくぞ気付いて下さいました。

特に男性は時計が好きな人が多いと思いますが、時計をはめる意味は時間を知ることだけではなく、装飾・おしゃれといった要素が強いですし、私と同様に時計にこだわりを持つ人も多いわけです。私は今、右手に『アップルウォッチ』、左手にグランドセイコーの『スプリングドライブ』という2つの時計をはめていますが、以前は左手に『アップルウォッチ』をはめるだけでした。『アップルウォッチ』は非常に便利ですし、利便さだけを考えれば『アップルウォッチ』だけで済んでしまいますが、利便さだけではやはり寂しいものを感じていました。

デジタルのかたまりのような『アップルウォッチ』に対して、機械式時計の『スプリングドライブ』は見た目がカッコいいだけでなく、実は技術のかたまりのような時計でもあります。ぜんまいのほどける力を動力源としながら、水晶からの正確な信号によって精度を制御し、電池も充電電池も搭載せずにクォーツ並の高精度を実現することに成功したグランドセイコーにしか

い技術を駆使した時計です。利便さとおしゃれを両立するにはどうするかと考えるうちに、2つを同時にはめればよいという結論に至りました。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>